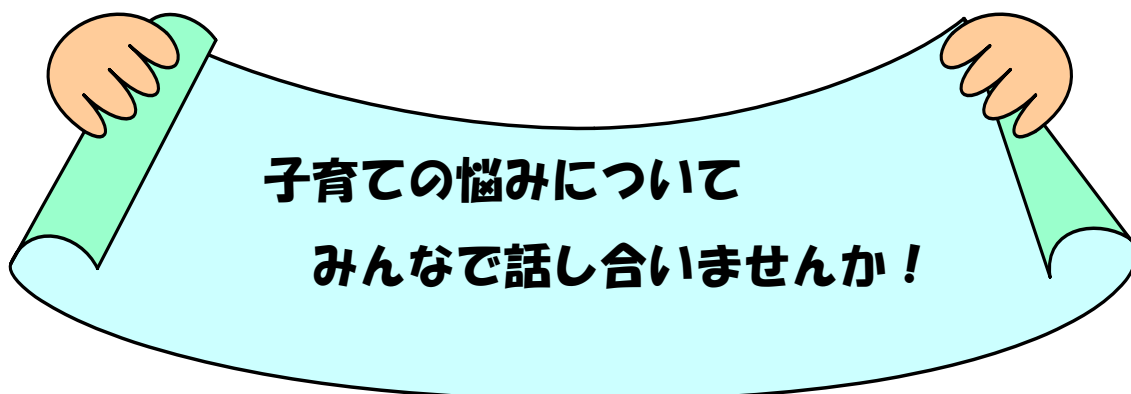


## 5年生保護者会プログラム

### テーマ 思春期の子供の心の理解 ー十代のスタート地点で大切なことー

過程	時間	活動と保護者の様子	指導者の動き		
			T 1	T 2	T3 (大平)
導入	2	<b>1 自己紹介</b> ○テーマ「わが子のセールスポイント」に沿って教員の自己紹介。(短く)	・進行をする。 ・自己紹介をする。	・自己紹介をする。	・自己紹介をする。
	3 5	<b>2 ねらいと、概要の説明</b> ○本日の保護者会のねらいとどんな形で進めるのかの説明。 <b>3 アイスブレイク</b> ○バースデーラインを行う。 (保護者の緊張を解く。いつもと違うメンバーで話し合いを進めるためのグループ作りを行う。) ○4人組になり、テーマに沿った自己紹介をする。	・ねらいと概要の説明。  ・アイスブレイクに加わる。	・アイスブレイクに加わる。	・アイスブレイクを行う。
展開	5	<b>4 教師が演じるロールプレイをみる。</b> ○家庭のある場面を自分ならどうするか考えながらみる。	・進行を行う。  ・グループワークの説明をする。	・母親役・子供役を演じる。	・母親役・子供役を演じる。
	10	<b>5 ロールプレイを見た感想を話し合う。</b> ○自分がこの子の母親だったら、どう関わったらよいか4人で話し合う。 ○班の代表者が出た意見を発表する。	・話し合いの中で他人の発言を否定しないこと、メンバーが同じように発言できるようにすることを伝える。  ・ワークのまとめをする。	・グループワークの支援をする。	・グループワークの支援をする。
終末	10	<b>6 二つ目のロールプレイを見て、感想を話し合う。</b> ○自分がこの子の母親だったらどう声をかけるのか、4人で話し合う。 ○班の代表者が、出た意見を発表する。			
	5	<b>7 まとめ</b> ○保護者から出た体験をもとにテーマに沿った解決策をまとめる。 ○振り返り用紙にワークの感想や、本日の保護者会の感想を記入する。	・進行をする。	・アンケート用紙を配る。	・まとめの話をする。

- 検討事項
- ・自己紹介のテーマ
  - ・準備するもの ワークシート ポイントカード
  - ・会場準備 いす人数分



## テーマ 思春期前の子供との関わり方を考える

—十代のスタート地点で大切なこと—

- 日 時 平成18年11月21日(火)  
時間 午後3時30分頃から  
授業参観に引き続いて行います。
- 会 場 多目的ホール

思春期に近づいている子供たちの特徴として、「反抗期になってきた」「心や体が大きく変化している」「大人びた言動と子供っぽさが混ざっている」などがあります。

みなさんのお子さんはいかがですか？

今回は、このような子供たちにどう関わっていったらいいのか、参加者同士の交流や話の中から 疑問や悩みを解決していこうと思います。

お忙しい時間だと思いますが、ぜひ一緒に考えていきましょう。ご参加をお待ちしています。

